

平成19年度事業評価書(事前)要旨

評価実施時期:平成19年8月

担当部局名:医政局研究開発振興課医療機器・情報室

事業名	健康情報活用基盤実証事業																	
政策体系上の位置付け	<p>基本目標 I 安心・信頼してかけられる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること</p> <p>施策目標 3 利用者の視点に立った、効率的で安心かつ質の高い医療サービスの提供を促進すること</p> <p>施策目標 3-1 医療情報化インフラの普及を推進すること</p>																	
事業の概要	<p>電子化される健康情報の高度利活用を図るため、医療・健診等データの相互利用をはじめとする情報共有のための方策、情報技術者のいない医療機関において医療情報を長期にわたり安全に保管するための方策及び個人の健康情報を有効に医療に活用するための方策について検討を行う。</p>																	
施策に関する評価結果の概要と達成すべき目標等	<p>【評価結果の概要】</p> <p>(1) 必要性の評価</p> <table border="1" data-bbox="360 779 1449 813"> <tr> <td>行政関与の必要性の有無(主に官民の役割分担の観点から)</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 有</td> <td><input type="checkbox"/> 無</td> <td><input type="checkbox"/> その他</td> </tr> </table> <p>(理由) 医療分野のIT化の推進は、内閣に設置されたIT戦略本部によるIT新改革戦略等で掲げられた政府決定の方針であり、技術的中立性を図るうえでも行政の主導の下にIT化を促進するための種々の施策を講じる必要がある。また本事業は実証事業であり、採算性の観点から行政の主導が必要とされる。</p> <table border="1" data-bbox="360 947 1449 981"> <tr> <td>国で行う必要性の有無(主に国と地方の役割分担の観点から)</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 有</td> <td><input type="checkbox"/> 無</td> <td><input type="checkbox"/> その他</td> </tr> </table> <p>(理由) 本事業を実施するにあたり技術的、運用的および制度的課題が抽出されることが予想され、特に制度面の課題解決については、国が制度を所管していることから、国主導で実施する必要がある。</p> <table border="1" data-bbox="360 1081 1449 1115"> <tr> <td>民営化や外部委託の可否</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 可</td> <td><input type="checkbox"/> 否</td> </tr> </table> <p>(理由) 診療情報の外部保存先として容認されている地方自治体等への委託が可能である。</p> <table border="1" data-bbox="360 1171 1449 1205"> <tr> <td>他の類似事業(他省庁分を含む)がある場合の重複の有無</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 有</td> <td><input type="checkbox"/> 無</td> </tr> </table> <p>(有の場合の整理の考え方) 本事業は厚生労働省、総務省、経済産業省の3省連携の下実施するものであるが、各々が担うべき役割等は異なるものである。そのため、重複等の問題については整理されている。</p> <p>(2) 有効性の評価</p> <table border="1" data-bbox="360 1406 1449 1518"> <tr> <td>事業の有効性</td> <td>本事業の目標達成により健康情報を医療へ活用できるようになり、医療の質の向上等が期待される。しかしながら、解決すべき課題も多数存在し、それらを抽出・解決するため、実際に実証事業として行うものである。</td> </tr> </table> <p>(3) 効率性の評価</p> <table border="1" data-bbox="360 1585 1449 1675"> <tr> <td>重点計画2007に掲げられた健診結果等の健康情報の個人による活用・全国規模での分析を行う仕組みを構築するため、各省が連携して分野横断的に取り組むこととしており、効率性は高い。</td> </tr> </table> <p>(政策等への反映の方向性) 評価結果を踏まえ、平成20年度予算概算要求において所要の予算を要求する。 (概算要求額:145百万円)</p>	行政関与の必要性の有無(主に官民の役割分担の観点から)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> その他	国で行う必要性の有無(主に国と地方の役割分担の観点から)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> その他	民営化や外部委託の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 否	他の類似事業(他省庁分を含む)がある場合の重複の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	事業の有効性	本事業の目標達成により健康情報を医療へ活用できるようになり、医療の質の向上等が期待される。しかしながら、解決すべき課題も多数存在し、それらを抽出・解決するため、実際に実証事業として行うものである。	重点計画2007に掲げられた健診結果等の健康情報の個人による活用・全国規模での分析を行う仕組みを構築するため、各省が連携して分野横断的に取り組むこととしており、効率性は高い。
行政関与の必要性の有無(主に官民の役割分担の観点から)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> その他															
国で行う必要性の有無(主に国と地方の役割分担の観点から)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> その他															
民営化や外部委託の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 否																
他の類似事業(他省庁分を含む)がある場合の重複の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無																
事業の有効性	本事業の目標達成により健康情報を医療へ活用できるようになり、医療の質の向上等が期待される。しかしながら、解決すべき課題も多数存在し、それらを抽出・解決するため、実際に実証事業として行うものである。																	
重点計画2007に掲げられた健診結果等の健康情報の個人による活用・全国規模での分析を行う仕組みを構築するため、各省が連携して分野横断的に取り組むこととしており、効率性は高い。																		

【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】

アウトカム指標	本事業と指標の関連についての説明
1	
(調査名・資料出所、備考)	
<ul style="list-style-type: none"> 本事業においては、医療や健診等データの相互利用等が実現できるよう実証を行うものであるため、定量的な指標設定を行うことができない。 	
アウトプット指標	本事業と指標の関連についての説明
1	
(調査名・資料出所、備考)	
<ul style="list-style-type: none"> 本事業においては、医療や健診等データの相互利用等が実現できるよう実証を行うものであるため、定量的な指標設定を行うことができない。 	

関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの)	施政方針演説等	年月日	記載事項(抜粋)